

令和5年度 大阪産業創造館管理運営業務報告書

指定管理者

団体名	公益財団法人 大阪産業局
主たる事務所の所在地	大阪市中央区本町1-4-5
代表者	理事長 立野 純三
指定期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
担当部署	統括室総務部
担当者	太田
連絡先	06-6264-9819

施設概要

施設名	大阪産業創造館
所在地	大阪市中央区本町1-4-5
施設規模	鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造 地下3階、地上18階 延床面積：23,827.6㎡

1 指定管理業務の実施状況

(1) 組織運営と体制

施設管理及び大阪産業創造館事業を総括的に管理する常務理事のもと、施設管理や予算管理等を担当する総務部に「総務部長」を配置し、施設の安定的な稼働や各施設の保全に万全を期してきた。大阪産業創造館事業を担当する事業部には企業支援事業部長等を配置し、事業運営の統括管理を行った。

(2) 施設管理運営業務

中小企業者を中心とした利用者の安全確保、施設の管理保全、保安警備など、施設の効率的かつ良好な維持管理に努めた。

施設の保守管理については、「設備管理」「清掃」「樹木維持管理」「警備」「駐車場設備保守・管理」「塵芥処理」「施設内LAN等保守管理」「音響設備等管理」などの業務を行ってきた。これらの業務遂行にあたっては、低廉、適正な価格で、かつ民間の創意工夫を最大限活用して円滑な施設管理を行えるよう、公募型プロポーザル等により選定した事業者により業務の一部を再委託し実施した。

貸館、受付業務については、より迅速に施設利用申し込み手続きに対応できるように、また来館者を適切な部署へ誘導できるように、来館者の利便性の向上に

取り組んだ。

※令和5年度の実施状況などについては、「別紙1」のとおり。

(3) 中小企業支援業務（大阪産業創造館事業）

大阪産業創造館は「中小企業の総合的な支援拠点として、中小企業の創造的な事業活動を支援し、創業を促進するとともに、その経営基盤の強化を図ることにより、大阪市の産業の発展と地域経済の活性化に寄与することを目的に設置」された施設であることから、この目的をより効果的に達成するため、経営基盤強化・新規事業創出支援・創業支援等にかかる事業を行った。

※令和5年度の実施状況などについては、「別紙2」のとおり。

2 利用状況

令和5年度の貸出施設の稼働状況、使用料収入については、「別紙3」のとおり。

3 収支決算状況

令和5年度の収支決算状況については、「別紙4」のとおり。

4 その他

貸出施設の利用者に対する満足度アンケートを実施するなど、サービス向上に取り組んできた。なお、施設利用者の満足度については、「満足」「とても満足」の合計が97.3%であった。

中小企業支援業務（大阪産業創造館事業）については、所管課・担当を交えた決定会議（毎週1回開催）において、事業目的・求める成果等を協議した上で実施等を決定するとともに、毎月開催する経営会議において成果・実績を報告することにより、効率的かつ効果的な事業運営に努めた。

なお、プログラム参加者に対し満足度アンケートを実施し品質向上やニーズの確認を行った。なお、満足度については、「満足」「大変満足」の合計が96.0%であった。

上記のとおり報告します。

指定管理者 大阪府中央区本町1-4-5
公益財団法人 大阪産業局
理事長 立野 純三

施設管理運営業務実施状況

1. 目標達成状況

目標値		結果
施設利用者の満足度	95%以上	97.3%
施設稼働率	75%以上	60.6%

※新規利用者の獲得のための広報活動を行っているが、一部施設については稼働率が低調となっているため施設稼働率の目標達成に至らなかった。今後、利用者ニーズも踏まえて施設運営について検討を行う。

2. 業務内容

(1) 施設の管理運営に関し各業務を実施するとともに4半期ごとに業務報告書を提出

①施設運営のマネジメント業務

- a) 施設運営全体の総合調整
- b) 施設運営に必要な人員確保
- c) 施設管理に従事する財団職員の人材育成及び研修実施
- d) 大阪市との連絡調整
- e) その他、施設運営マネジメントに必要な事項に関すること

②施設管理運営にかかる総務、経理業務

- a) 財団の施設管理担当職員にかかる勤怠・給与支払事務
- b) 施設利用者等にかかる個人情報保護及び情報公開
- c) 災害時緊急時の対応及び事故防止等安全対策
- d) 業務・工事等の発注、物品の調達等
- e) 施設管理にかかる契約締結、工事発注、物品調達、経費支出及び予算執行管理等
- f) 大阪市への精算報告

③貸室の利用促進業務

- a) 「大阪産業創造館施設案内・予約状況案内」ホームページ運営による施設予約状況の提供
- b) 施設利用者向けパンフレット・ポスター・チラシの提供

(2) 施設の総合管理業務

①建築物の保守管理業務

- a) 建物の維持保全及び美観維持及び衛生管理
 - ・設備点検・警備巡回・清掃業務・音響設備管理業務等における、建物の美観、衛生状態の点検実施、不具合が有る場合の適切な対応。
- b) 小規模の修繕、消耗品補充等
 - ・建具等の取付け不良、作動不良等の調整。
 - ・ドア増し締め、誘導用点字ブロック上部カバー外れの取付等。
 - ・軽微な損傷がある部分の補修。

②建築設備の保守管理業務

- a) 設備（給排水、空調、電気、昇降機、消防設備等）の運転監視、保守点検（日常、定期、法定）及び整備保全等

- ・中央監視設備による館内の空調・電力管理（休館日を除く毎日）。

平日（8:00～22:00）

日・祝日（8:00～17:30）

- ・簡易専用水道水質検査（色・臭気・味）（1回／1日）。
- ・ランプ類交換（都度）。
- ・中央監視設備の運転操作、異常警報発報時の処置。
- ・記録及び資機材管理。
- ・各種点検、整備、保全業務、修繕工事との連絡と調整。
- ・各テナント等の電気、ガス、水道使用量の記録と報告。

③警備保安業務

施設内の秩序を維持し、事故、盗難・破壊等の犯罪及び火災等の災害の発生を警戒・防止し、財産の保護等を図るため、機械警備システム及び保安要員による警備保安業務を実施。

- a) 立哨・巡回警備

- ・館内及び、管理敷地内の巡回・施錠の確認・点検等。

平日・土曜 4回／日（7:00, 11:00, 18:00, 21:00）

日・祝日 3回／日（7:00, 11:00, 16:00）

- ・施設外周の巡回・点検。

平日・土曜 5回／日（24:00, 1:30, 3:00, 4:30, 6:30）

日・祝日 7回／日（20:00, 22:00, 24:00, 1:30, 3:00, 4:30, 6:30）

- ・正面エントランスの立哨警備。

平日・土曜 2回／日（8:30～9:00, 21:40～22:00）

日・祝日 2回／日（8:30～9:00, 17:10～17:30）

- b) 各種警報装置及びI T Vカメラによる監視

- ・防災センターにおいて機械警備システムの操作による施錠、開錠、I T Vカメラモニターによる監視。

- c) 不審者の発見と処置及び報告、違法、不当行為等の発見、制止又は排除

- ・防災センターI T Vカメラモニター、巡回。

- d) 入場者及び退場者の管理

- ・館開閉時における扉の開閉操作（平日、土曜8:30, 22:00, 日曜8:30, 17:30）。

- ・職員、テナントの最初・最終の入退出管理。

- ・閉館後の入退出管理。

- e) 遺失物、拾得物の処理

- ・遺失物・拾得物のデータは、2階施設管理で一括管理。

- ・館内の拾得物は、警備・清掃と連携し、2階施設管理に集約のうえ、落とし主が特定できる場合は連絡し、落とし主が見つからない拾得物は、月に一度、一括して警察に届け出。なお、現金等の貴重品は、拾得の都度、速やかに警察に届け出。

- f) その他

- ・災害、事故及び故障発生時の応急措置（館内非常放送、初期消火等）。

- ・館内傷病者の手当て。
- ・館内及び敷地内での喫煙禁止の周知活動等。

④清掃業務

施設全体の美観を維持し、快適な環境を保つため、施設の清掃業務を実施。

- ホール、階段、事務室、会議室、研修室、エントランス、廊下、便所、給湯室等の
日常清掃業務
 - ・床及び壁面、テーブル等の清掃。
 - ・ごみ箱、汚物入れの内容物の処理。
 - ・塵芥の分別と集積（1回/日）。
 - ・ペーパー、石鹼水等の衛生消耗品の補給。
 - ・雨天時の傘袋スタンドの配置及び傘袋の補給及び回収。
- 床、窓枠及び窓ガラス、照明器具の定期清掃業務
 - ・タイルカーペットの適性洗剤を用いた洗浄。
 - ・床シートのワックス塗布。
 - ・窓ガラスのガラス用洗剤を用いた内外面清掃（ゴンドラ使用）。
 - ・照明器具の適正洗剤を用いて器具及び乾球の汚れの除去。
- 施設的美観及び清潔な環境の維持に必要な清掃業務
 - ・植え込みの散水（夏季）、雑草除去。
 - ・建物外周の掲示板、サインの拭き掃除、吸い殻のその他ごみ拾い集め。

※清掃範囲は目的外使用者において実施されている場合は当該箇所を除き、
空室については必要に応じて実施。

⑤塵芥処理業務

ごみ置場等の環境を維持し、快適な環境を保つため、施設敷地内から排出される塵芥の収集運搬処理を実施。

- ごみ置場等の環境維持及び施設敷地内から排出される塵芥についての収集運搬処理等
 - ・一般廃棄ごみ：月曜日から土曜日の週6回
 - 資源ごみ：週3回

※午前7時30分までにごみ置場、冷蔵庫から廃棄物を搬出し、搬出後の各ごみ置場の
軽清掃を実施。

⑥樹木維持管理業務

施設の緑化推進と美観の維持を図るため、外周部や16階並びに17階の植栽の最適な維持管理を実施。

- 施設外周部及び施設内植栽帯の樹木整枝、薬剤等散布、施肥等

⑦駐車場管理運営・駐車場設備保守業務

駐車場利用者が安全かつ円滑に利用できるよう、駐車設備の保全及び管理運営を行い、また、機械駐車設備の日常点検、定期点検を実施。

- 機械駐車場の管理運営及び保全、駐車場設備の保守点検及び整備保全等
 - ・機械駐車制御システム及び管制機器による入出庫管理、駐車場内の車両の誘導
 - ・料金精算の確認・収納並びに機器の日常操作・点検

- ・駐車券の補充・回収
- ・駐車場設備点検：年1回
- 営業時間
- 平日・土曜 8:30～22:00（最終入庫時間 21:30）
- 日曜・休日 8:30～17:30（最終入庫時間 17:00）

⑧駐輪場の管理業務

- a) 駐輪場の保全管理及び施設利用者以外の駐輪や放置自転車等の防止等
 - ・施設利用者に対する駐輪許可証の発行。
 - ・駐輪場の整理、公開空地への不法駐輪及び不正使用の防止対策や移動勧告の実施。

⑨パソコン実習室保守管理業務

外部保守契約会社とシステム担当者が保守業務を担い、両者が隔月でパソコン実習室の点検・維持管理を実施。

- a) 館内音響担当者
- b) 5階パソコン実習室内パソコン機器トラブル等対応及び利用者説明等
- c) システム障害発生時の初期対応等
- d) 企業研修等での利用で求められる機能的水準を備えたパソコン及び周辺機器の設置
- e) 快適な利用環境を実現するための、定期システムメンテナンスを実施

⑩予約管理システム管理運営等

- a) 創造館予約管理システム（貸室に関する予約管理、入金管理、稼働データ等の管理システム）の運用管理及び貸室内有線LANの保守管理等を実施

⑪音響設備等管理業務

館内の音響設備について、設備の設営・撤収や故障対応、設備使用者への設備説明・指導を行い音響設備の管理を適切に実施。また、5階パソコン機器に関する初期段階のトラブルについて、人族に適切な対応を実施。

- a) 貸室利用者への音響設備使用に関する準備、説明及び指導、設備異常時における故障対応及び性能・在庫管理等を実施。
- b) システム障害発生時は初期対応を行い、トラブルが深刻な際は、システム担当者もしくは外部保守契約会社に連絡し対応。
- c) LAN設定の説明を実施。

⑫その他施設の良い管理に必要な業務

- a) 傘の無料貸し出しサービス
- b) 宅配荷物発送代行（受取り人払い）サービス
宅配荷物事前受け取り保管サービス（遠方地の方向け）
- c) 土日・祝・夜間見学受け入れ
- d) 分別ごみ有料引き取りサービス
- e) 段ボール無料引き取りサービス
- f) 伝言承りサービス（本番開始前の受付時間帯）
- g) 備品無料貸し出し（Wi-Fi ルーター・LANケーブル・HDMI ケーブル・テーブルタップ・レーザーポインター・指示棒等）

- h) 緊急時救護セットの整備（AEDと一緒に毛布等を設置）
- i) 施設利用者用の手指消毒液の設置及び維持管理（1～6階、13階、14階、17階）
- j) 飲食後の弁当殻等のごみ捨てにおける、有料制ビニール袋販売
- k) 緊急時におけるパソコン貸し出しサービス

（3）貸館受付業務及び施設等使用料の徴収収納業務並びに光熱水費等の徴収支払業務

①貸館受付業務

- a) 施設の予約受付及び予約管理業務
 - ・施設予約は、電話又は来館受付。
 - ・申請書の確認は、予約業務を確実にを行うため、施設利用者と指定管理者の双方が実施。
 - ・予約の確定は、使用料の指定期日内の入金（振込 または 現金払い）の確認により実施。
- b) 施設の使用許可及び使用許可書の交付業務
 - ・入金確認後、大阪産業創造館条例に基づき使用許可し、使用許可書を日別に発行し、郵送により交付。
 - ・施設利用日に施設窓口において使用許可書と引き換えに、施設の鍵を引き渡し。
 - ・施設の使用終了後、鍵と引き換えに使用許可書を返却。
- c) 使用料の減免
 - ・使用料の減免。
 - ・大阪産業創造館条例及び同条例に基づいて大阪市が定める基準に従い、使用料の減免を実施。
- d) 設備、機器、備品等の貸出及び管理等業務
 - ・「貸出備品申請書」により貸出の申請があった備品について、大阪産業創造館条例に基づき使用許可を行い、使用料は前納により徴収。
 - ・管理台帳に基づき、備品の状態を日々チェックし、必要に応じて補修・更新等を行うとともに、月に一度は管理台帳と照合し、備品の維持管理を実施。
 - ・音響備品を使用する際に接続トラブルが起きないように、施設利用者に対し事前に機器の接続チェック等を実施。
- e) 利用者からの利用相談及び利用打ち合わせ対応業務
 - ・施設利用者からの利用相談を電話または来館により営業時間内（平日の午前9時から午後5時30分まで）に受付。特に、マーケットプラザやイベントホールの利用者に対しては、必ず事前に来館による使用打ち合わせを求め、施設利用について詳細な説明を実施。
 - ・主催者ごとに専任の担当者を決め、使用打ち合わせ時からイベント終了時まで、主催者の質問・依頼等に迅速・正確に対応。
- f) 貸室利用のための各種書類及び利用者に対する利用の手引の作成
 - ・貸室利用のための各種書類は、指定管理者が作成する。うち、貸出備品申請書は、施設利用者が記入したものも受け付け。
 - ・施設利用は、条例の規定に基づき、大阪市との事前調整のもと作成する、「会議室・研修室・パソコン実習室の使用案内」、「イベントホールの使用案内」、「マーケットプラザの使用案内」を基本とし、重要な個所や、利用者が間違いやすい項目等、特に個別に説明すべき事項については、別途、コンパクトにまとめた資料で補足説明を実施。

仕様変更時には随時速やかに更新。

・施設予約センター掲示板にも各種案内を掲示し、わかりやすい案内を実施。

g) その他円滑な貸館運営に必要な業務

・貸室見学については、施設使用がない時間帯において随意随時対応。

・施設利用者に対して標準化された質の高いサービス提供に努めるため、スタッフ定例会議を開催し、サービス向上につながる提案や運用方法について話し合いの場を設定。

・月初め（毎月第一営業日）に、半年後（イベントホール・マーケットプラザは1年後）の貸室の予約を先着順で電話受け付け。

②施設等使用料の徴収収納業務

貸出施設使用料金の徴収業務（室料と音響備品、及び、付帯備品）

a) 条例に基づく貸室等使用料の徴収及び収納事務

・請求書を郵送により発行し、期日を指定のうえ、現金又は口座振替による方法で使用料の徴収。

・現金受領の場合は翌日、振り込み受領は月に一度大阪市に収納。

③光熱水費等支払徴収業務

大阪産業創造館全体の電気料金等の支払い及び目的外使用者が占用部で使用する電気料金等の徴収業務を行う。

a) 施設で使用する電気、水道、ガス等にかかる事業者との契約及び光熱水費等についての支払い業務

・施設全体で使用する電気、水道、ガス、電話にかかる事業者との契約業務及び事業者から請求があった光熱水費等の支払い業務を一括して実施。

b) 目的外使用者からの光熱水費等の徴収業務

・第1営業日に電気・水道の使用量を検針し、目的外使用者の光熱水費の実費相当額を算定し徴収。

④施設の視察・見学等への対応業務

a) 施設の視察・見学者への事業説明及び施設案内等に関する業務

(4) その他

①危機管理対応

事故や災害等発生時における適切な傷病者等の救護、応急措置、避難誘導等を行うための対応体制及び大阪市をはじめ関係機関への迅速かつ的確な情報伝達を行うため、連絡体制を整備。

②新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応

新型コロナウイルス感染拡大防止のための施設使用後の消毒・換気の徹底、ソーシャルディスタンスを確保するために館内に張り紙を張る等、注意喚起を行った。

③その他

・貸室に関しては、利用機会の公正性や公平性を確保しつつ、一般利用と中小企業支援事業による利用との調整を適切に実施。

・殺虫剤・農薬等の薬剤の使用については「大阪市の施設等における薬剤における適切使用に関する基本方針」に基づき適正に実施。

中小企業支援業務（大阪産業創造館事業）実施状況

1 事業概要等

地域経済の持続的な成長の実現に向けて、経済活動の主要な担い手である中小企業が活発に事業活動を展開するとともに、経済の新陳代謝を促す起業家やスタートアップが多く生まれ成長していけるよう、公益財団法人大阪産業局として大阪市の中小企業支援施策・事業の執行を担う中核的な機関であることを十分に認識し、保有するノウハウやネットワーク等を最大限に活かして総合的・複合的な支援策の推進を図った。

様々な経営上の課題に直面する中小企業や新たなビジネスに挑戦する意欲のある中小企業に対して、大阪産業創造館やクリエイティブネットワークセンター大阪・メビックを中心に、多様化・複雑化する経営課題（経営知識の習得、販路開拓、デジタル活用による生産性向上や収益力強化、事業承継、事業継続力強化など）への対応や経営基盤の強化、新規事業創出、高付加価値化などに向けた総合的な支援プログラムを立案・実施した。また、新たな経済活動の担い手の創出や地域経済の新陳代謝の促進につなげるため、創業への機運を高め、創業時における様々な課題解決をきめ細かく支援する創業促進策を展開した。

2 令和5年度達成目標に対する成果

項目	実績値	目標値
支援対象企業における売上高変化 DI	※府内企業 DI 値調査が6月に実施されるため改めて報告する	前年度以上
支援対象企業における損益変化 DI	※府内企業 DI 値調査が6月に実施されるため改めて報告する	前年度以上
創業・起業件数	132 件	110 件以上
経営力強化件数	510 件	400 件以上
支援企業におけるマッチング件数	823 件	630 件以上
大阪産業創造館利用者満足度	96.0%	90%以上

3 支援事業の体系

(1) 経営基盤強化や新規事業創出等に向けた総合的支援

- ア コンサルティング事業
- イ 経営力強化支援
- ウ 新規事業創出や事業成長支援
- エ 人材流動化の促進
- オ クリエイターの経営力強化や中小企業における高付加価値化等の支援

(2) 新たな担い手の創出に向けた創業支援

- (3) 大阪経済や中小企業の実態調査・分析、支援事業の活用促進（調査・広報）
- (4) 万博に向けたビジネスチャンス獲得支援や参画機会の創出【重点取組】
 - ア 万博に向けて頑張る中小企業のビジネスチャンス獲得支援
 - イ 万博での中小企業の参画機会創出に向けた取り組み
- (5) 中小企業における DX 高度化支援【重点取組】
- (6) 小規模事業者の事業継続に向けた販路拡大等の支援【重点取組】

4 事業実施内容

(1) 経営基盤強化や新規事業創出等に向けた総合的支援

ア コンサルティング事業

大阪産業創造館に設置した経営相談室において、中小企業が直面する課題解決や経営の革新、創業の促進を図るため、専任のコンサルティングスタッフを配置するほか、中小企業診断士、弁護士、税理士、弁理士、金融機関OB等の専門家と提携し、法律、会計、経営、下請け、創業、IT化、知的財産、ISO、資金調達、省エネ等の様々な分野で、面談・電子メール・電話によりの確・迅速に相談対応を行うとともに、各分野の専門家を企業へ派遣（コンサル出前一丁）し、現場に密着したコンサルティングを実施した。

また、WEB サイト上に創業や経営に役立つ「経営お道具箱」などの各種コンテンツを掲載するなど情報提供を行った。



- | | |
|--------------------------|---|
| ■経営相談 | 受付:平日9:00~17:30 |
| ■メール相談 | 24時間いつでもインターネットで、経営課題に応じた専門家を指名しての相談が可能。 |
| ■面談 | 各分野の専門家に直接相談することができます。電話相談やオンライン相談では解決できない経営課題をマンツーマンでサポートします。(約140名) |
| ■専門家派遣「コンサル出前一丁」(市内企業限定) | 専門家が直接会社を訪問し、実践的なコンサルティングを実施する経営課題解決型のサービスです。主要なコンサルティングサービスをパッケージで提供するほか、固有の経営課題に応じて派遣内容をオーダーメイドします。 |
| ■事業承継なんでも相談所 | 会社を継ぐ・継がせる「事業承継」に関する相談 |

・メール相談・面談	件数(合計)	6,532件
	メール相談	259件
	電話相談	1,811件
	面談相談	4,462件
・専門家派遣(コンサル出前一丁)	派遣日数	104日

- ・トータルコンサルティング/ブレイクスルーコンサルティング/ラウンドテーブル
大阪産創館事業を利用した企業を対象にスタッフコンサルタントが継続的に支援
支援件数 4件（ブレイクスルーコンサルティングのみ）
- ・夜間・休日相談 夜間相談 47回開催 相談者数 76名
休日相談 12回開催 相談者数 36名
- ・事業承継コンシェルジュ 相談・面談件数 27件

イ 経営力強化支援

①各種セミナーの開催

変化の激しい市場環境を乗り越えるために役立つ様々なトレンド情報をはじめ、経営者として知っておくべき経営の基礎知識や専門分野の知識などを習得する機会を提供するセミナーを実施した。



内容		実績
セミナー	経営理念・営業戦略など、今の時代の経営に必要な知識やビジネストレンド情報をわかりやすく解説するセミナーを実施	19回開催 897名参加
はじめての〇〇セミナー	会計・決算書、資金繰り、税金、企業経営、就業規則、契約書、中期経営計画、債権回収など経営課題を解決することを目的に様々なテーマを取り上げ、会社経営のイロハを学ぶセミナーを実施	24回開催 1,156名参加
マーケティングセミナー	売れる商品をつくるためのアイデア出しから、企画・開発、テストマーケティング、ブランディング、プレスリリースまで、マーケティング力強化に向けた各種セミナーを実施	16回開催 950名参加 ※ライブ配信 73名参加
海外ビジネスセミナー	海外に関するビジネスを進めたい中小企業を応援するために様々な角度からの情報を提供するセミナーを実施	4回開催 126名参加
トークライブ!	企業経営者・著名な有識者を講師とし、講師の経験や知識・考えを学び、経営のヒントやモチベーションアップにつなげることを目的としたセミナーを実施	6回開催 252名参加
事業推進セミナー	中小企業の幅広い課題に対応するために、様々なテーマを検討し、タイムリーな情報提供を行うセミナーを実施	9回開催 436名参加
デジタル推進セミナー	デジタル活用の促進に向けて、基本的なことや今知っておきたい最新トピックス等に関するセミナーを実施	6回開催 343名参加 ※ライブ配信 84名参加
Osaka Universal Company Meeting	中小企業ができる「誰もが生き活きと働ける職場づくり」「人や社会が抱える課題を解決する事業づくり」などについて学び考え、実践へのヒントを得るためのセミナーを実施	2回開催 39名参加

OSAKA ファンマーケティング会議	ファンマーケティングが注目される背景や戦略策定前の“考え方”をお伝えするセミナーと、先行企業によるトークセッションを実施	1回開催 72名参加
ものづくり企業のWEB活用プログラム	製造業に特化し、自社の強みの分析・把握や新規受注獲得等に向けてWEBサイトの制作・活用を支援する実践型講座を実施 ①セミナー ②連続講座	①1回開催 54名参加 ②1回開催 12名参加
現場力向上セミナー	中小製造業の経営者や経営幹部、部門の管理責任者を対象に、製造現場で役立つテーマ（品質管理・現場改善・リーダーシップ・原価管理・人材育成など）のセミナーを実施（録画アーカイブ配信も実施）	14回開催 763名参加 ※録画配信 2回開催 82名参加
オープンラボラトリー	大阪公立大学が持つ、様々なシーズや研究内容について、中小企業に分かりやすく提供する発表会を実施	1回開催 19名参加 ※ライブ配信 17名参加
ORIST 技術情報セミナー、ACCESS ORIST、テクニカルセミナー、技術力向上セミナー	製造業と関わりの深い技術分野にスポットを当て、技術の基礎的な内容と動向、応用事例などを解説するセミナーを実施 ①ORIST 技術情報セミナー ②ACCESS ORIST ③テクニカルセミナー ④技術力向上セミナー	①1回開催 56名参加 ②1回開催 115名参加 ③5回開催 301名参加 ④7回開催 290名参加
ものづくり向上委員会	組織に課題を感じているがどうすればいいか分からない、組織を活性化させたい、と思う経営者に向けて、フォーラム形式で情報提供を実施	1回開催 39名参加
特許情報活用講座	特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）の検索システムについて、実際にパソコンでの操作を行いながら、実技指導と演習を行い、特許・商標情報の有効活用をするため、検索システムの使用方法を学ぶ講座を実施	1回開催 14名参加
西淀川区共催セミナー	区役所と連携し、製造業で実践できる「仕事の教え方」をテーマに、区内企業向けにセミナーを実施	1回開催 23名参加
ものづくり企業の事業創出道場	チームビルディングをはじめ、自社技術の棚卸し、そこからのアイデア創出、ビジネスモデルの事例まで、ディスカッションをしながら学ぶ講座を実施 ①<セミナー> 自社技術が生きる！新規事業発想法 ②<連続講座> 自社技術から生み出せ！新規事業開発プログラム	①1回開催 25名参加 ②1回開催 15名参加

ビジスク online+	経営・起業支援のノウハウを結集したセミナーをオンラインで 配信・提供	16回開催 303名参加
-----------------	---------------------------------------	-----------------

②各種ゼミ・ワークショップの開催

経営者の意識改革や経営革新を促し、課題解決能力を高めるために、参加者同士の徹底的な議論の中から、実際に各社の経営課題の解決法を導き出して実践する、少人数制のワークショップ等を実施した。

内容		実績
経営ゼミ	人事評価制度、キャッシュマネジメントをテーマに、3～5 回程度のシリーズで実践に繋がる知識を総合的に学ぶ短期集中講座を実施	2回開催 27名参加
ワークショップ	中小企業によくある経営課題をテーマに、ディスカッションや演習を通じて学ぶ少人数制のプログラムを実施	2回開催 32名参加
1日完結ワークショップ	テーマ・ポイントを絞り、すぐに使える知識・スキルの習得をめざし、講義に加えて作業・ディスカッション・ロールプレイングなどを盛り込むワークショップとして、1日完結型で開催	4回開催 55名参加
実践ワーク ショップ	プレスリリース作成等、マーケティングにテーマを絞り各社の課題に実践的に取り組むワークショップを実施	2回開催 23名参加
中小企業の商 品・サービスブ ランド育成ゼミ	ブランド構築ステップと呼ばれる「型」を使ったブランド開発と、ブランドを社内外に広める発信手法を学び、自社での構築力・発信力の向上をめざす講座を実施	1回開催 18名参加
中期経営計画策 定サポートプロ グラム	中小企業が継続的に使える中期経営計画書の策定を目的に、面談と訪問を交え、特徴・方針を確認しながら、専門家とともに自社の環境・実状に合わせた内容を作り上げるプログラムを実施 ①<事業説明会> ②<プログラム>	①1回開催 20名参加 ②4社参加

③ビジネスマッチング支援

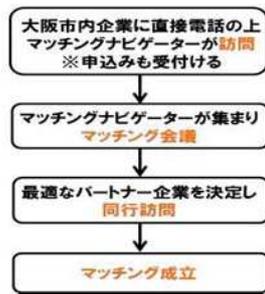
◆ビジネスチャンス倍増プロジェクト

技術や企業情報などに精通し、豊富な経験や幅広い人脈を持つ大企業 OB がマッチングナビゲーターとして活動し、新たなビジネスの成約や事業提携等の企業間取引の促進・活発化に向けて、有望な技術を有する市内中小企業と大手企業等とのマッチングを支援した。

【ビジネスチャンス倍増プロジェクト】新規訪問数 62 件、再訪問数 148 件

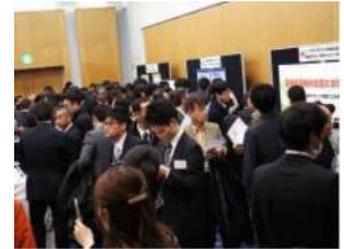
(活動内容)

マッチングナビゲーターが1社ずつ個別訪問を行い、経営者と面談・現場を確認し技術力・経営課題・要望を把握。その情報を元に、大阪産業局が有する企業情報、企業 OB が持つ大手メーカー・商社などとのネットワークを活用して、支援企業の技術・要望に最適な企業紹介を行った。



◆テーマ別展示会

中小企業の販路拡大や技術提携のきっかけとなるよう、技術テーマやマーケットテーマを厳選し、テーマに高い関心を持つ来場者との効率的・効果的なビジネスマッチングの機会を提供した。



【テーマ別展示会（技術テーマ）】 12回開催 参加者数 10,636名

【テーマ別展示会（マーケットテーマ）】 5回開催 参加者数 3,513名

※同時開催セミナー 2回開催 参加数 119名

◆食の商談会

複数のバイヤー企業が、食品の商材を合同募集する事前審査制の商談会を開催した。

【食の商談会 2023】 1回開催 参加者数 30名 バイヤー企業 6社

◆ものづくりパートナーマッチング

大手・中堅企業が抱える中長期的な課題や、新規事業・サービス開発にあたってのパートナーを募集し、対応可能な中小企業とマッチングするプログラムを実施した。

【キックオフイベント（JAXA）】 1回開催 参加者数 49名

【技術情報・共同研究提案会（JAXA）】 1回開催 参加者数 7名

【説明会（シーパイエス(株)）】 1回開催 参加者数 20名

◆販路拡大ターゲットマッチング

中小企業とのマッチング可能性の高い販路を持つバイヤーが商材を募集するビジネスマッチングイベントを実施した。

【販路拡大ターゲットマッチング】 8回開催 参加者数 143名

◆ビジネス交流会

中小企業の情報交換やビジネスマッチング、新商品開発や販路拡大等につながる場を提供するため、関心の高いテーマ（新規事業・インバウンド・技術ほか）を選定し、対象商材やサービスを有する企業等による交流会を開催した。

【ビジネス交流会】 2回開催 参加者数 67名



◆技術シーズ発表会

大学や研究機関が最新の研究成果を発表し、積極的に技術開発に取り組んでいる中小企

業との出会いの場を提供した。

【産業技術支援フェア】 1回開催 参加者数 173名
(ライブ配信) 参加者数 166名

④事業承継の支援

中小企業が直面する事業承継に関する課題解決につなげるため、事業承継の円滑化に資する情報提供を行うとともに、必要な知識習得や交流の機会提供を行った。

◆若手後継者のための勉強会

若手後継者（候補）の事業承継・経営の知識やマインドの向上、若手後継者（候補）間の交流を通して、家業を継ぐ後継者の不安や悩みを解消し、事業承継や今後の経営に前向きに向き合っていくためのプログラムを実施した。

【若手後継者のための勉強会】 6回開催 参加者数 134名

⑤なにわあきんど塾

若手経営者・後継者を対象に、経営の基礎的知識とともに先を見通す視野、戦略を立てる知恵、実行するリーダーシップ等を得ることをめざし、それらのスキルをバランス良く体得できるプログラム編成、第一線で活躍する講師による約1年間の講座を実施した。

また、「なにわあきんど塾卒塾生フォローアッププログラム」として、これまで1,000名以上が参加した「なにわあきんど塾」の卒塾生向けに、経営改善やビジネスチャンスの獲得につながるテーマを設定し、座学だけでなく、交流促進なども含めたプログラムを提供した。

【なにわあきんど塾 38期】 参加者数 31名

【なにわあきんど塾説明会】 1回開催 参加者数 36名

【なにわあきんど塾フォローアッププログラム】 6回開催 参加者数 325名

【なにわあきんど塾<第38期公開講座>】 1回開催 参加者数 13名

※なにわあきんど塾 38期のカリキュラムの一つを、卒塾生限定の公開講座として開催。



⑥BCP（事業継続計画）の策定支援

自然災害や人為災害などが発生した際に、事業を継続するための具体的な行動計画である「事業継続計画書（BCP）」の策定のサポートを実施した。さらに、感染症対策を含むBCP策定を支援するため、「コンパクトBCP」として動画コンテンツとフォーマットを提供するなど、様々な取組を推進し市内中小企業のBCPに対する理解促進並びに策定に向けた一層の意欲喚起を図った。

【BCP（事業継続計画）策定サポートプログラム セミナー】 1回開催 参加者数 14名

※ライブ配信 参加者数 58名

【BCP 机上演習実践セミナー】 1回開催 参加社数 9社

【BCP 策定ワークショップ】 2回開催 参加社数 33社

【BCP 策定・演習サポートプログラム 事業説明会】 1回開催 参加者数 24名

※ライブ配信 参加者数 72名

【コンパクトBCP】 申込数 282名

⑦IAG ベンチャーサポート発表会

新規事業にチャレンジする企業が販路開拓や事業提携等の機会を得るための場として、関西を代表する企業の経営者や中小・ベンチャー支援に取り組む企業・団体の代表者で組織された IAG（インキュベーション・エンジェル・グループ）のメンバーに対して自社のビジネスプランをプレゼンテーションする「IAG ベンチャーサポート発表会」を実施し、IAG メンバーからの経営アドバイスや販路の紹介、人脈紹介などの具体的な支援を提供した。

また、IAG フォローアッププログラムとして、IAG ベンチャーサポート発表会の参加企業から選出したベンチャー企業に対し、スタッフコンサルタントが必要な支援内容を策定し、その内容に基づいたフォローアップ支援を実施した（大阪市に対するふるさと寄附金を活用）。

【IAG ベンチャーサポート発表会】 2回開催 応募数 26名 最終発表者 12名

【IAG フォローアッププログラム】 支援企業数 2社

⑧モニター・アンケート調査事業（サンソウカン de モニター会）

中小企業における顧客ニーズ等を踏まえた新商品・新サービス開発や改良等につなげるため、女性を中心とした消費者モニターを活用したマーケット調査を実施し、企業のマーケティング戦略の支援を実施した。

◆モニターイベント

化粧品や雑貨・食品など、商品についてユーザーから率直な意見が聞きたい中小企業が、参加者に対して商品を紹介・配布し、アンケートにそって「見て」「使って」「試して」「体験して」その感想を企業に伝えるイベントを実施した。

【モニター会イベント】 3回開催 参加者数 594名 出展社数 38社



◆座談会（グループインタビュー）

企業が提示する商品・サービスに対する感想や意見、商品を普段どのように買っているか、不満や不便な点など、テーマに沿った少人数制のヒアリング調査を行った。

【モニター会グループインタビュー】 18回開催 参加数 389名 参加社数 17社



ウ 新規事業創出や事業成長支援

新規性があり成長が期待できる中小企業の有望なプロジェクトに、担当コーディネーターを配置し、事業戦略、販路拡大、資金調達などに関するコンサルティングを行うなど、戦略的な経営ノウハウ提供等を中心としたソフト面での継続的サポートを行った。

①プロジェクトの公募・審査・選定

◆プロジェクト公募

プロジェクト認定募集要項を作成し、2期分にかかるプロジェクト公募・受付を行った。

【2023年度第1期】WEBエントリー65件、エントリーシート提出26件(うち2件不受理)

【2024年度第1期】WEBエントリー66件、エントリーシート提出34件(うち2件不受理)

※2023年度下半期に実施した認定募集より、期の表示方法を変更(ハンズオン支援の実施時期に基づいて表示)

◆プロジェクト審査・選定等

申請プロジェクトについて、一次審査会(書類審査)・二次審査会(面談審査)を行い、また必要に応じて専門家による技術評価・財務調査も実施し、有識者審査会に諮るプロジェクト選定を行った。

	2023年度 第1期	2024年度 第1期
1次審査(書類審査)	評価件数 24件	評価件数 32件
2次審査(面談審査)	評価件数 11件	— ※4
有識者審査 ※1	審査プロジェクト件数 8件 審査結果 6件認定	審査プロジェクト件数 9件 審査結果 4件認定
プレゼンテーション 練習会 ※2	参加企業 4社	1回目参加企業 3社 2回目参加企業 2社
ブラッシュアップ メンタリング ※3	参加企業 6社	参加企業 3社
認定証授与式、 認定プロジェクト プレゼンテーション	2023年9月28日(木) 大阪市中央公会堂	2024年3月21日(木) 大阪市中央公会堂

※1 4名の有識者で構成した審査会を開催

(審査委員) A2O株式会社 代表取締役社長 寺田 豊計 氏

BCC株式会社 代表取締役 伊藤 一彦 氏

関西みらい銀行 上野 真寛 氏(2023.1期) / 下浦 哲也 氏(2024.1期)

株式会社大塚商会 清水 詠 氏

※2 事業プレゼン動画の撮影に際し、プレゼンテーション指導を実施
(講師) グッドニュース情報発信塾 大谷 邦郎 氏

※3 ブラッシュアップメンタリング
(メンター) (株)ユニコーンファーム CEO 田所雅之氏

※4 2024年度 第1期分より 2次審査会を廃止

②認定プロジェクトのハンズオン支援等

	2022年度 第1期	2022年度 第2期	2023年度 第1期
上期 ハンズオン支援 (2023.4.1-9.30)	4社	4社	
下期 ハンズオン支援 (2023.10.1-2024.3.31)		4社	6社

認定プロジェクト実施企業と担当コーディネーター(CD)が月1回以上面談し、プロジェクトを推進する上での課題や進捗状況等を整理進捗管理シートにより共有して、担当CDが課題解決のための支援をコーディネートするハンズオン支援を行った。

【ハンズオン支援】 実施件数 55件 (上期 17件 + 下期 38件)

◆ハンズオン会議の実施

認定プロジェクトの進捗状況やハンズオン支援の状況を確認・共有するハンズオン会議を毎月開催した。事業推進に際し生じた課題を共有し、CDやアドバイザーの知見を活用しながら解決策を検討した。

◆課題抽出の実施

外部アドバイザーを活用し、認定企業の課題を長期・短期で洗い出し必要なハンズオン支援の方向性を確認したうえで担当CDを選定した。

※アドバイザー：BCC株式会社 代表取締役 伊藤 一彦 氏
BCC株式会社 取締役 小出 契太 氏

◆目標設定会議の実施 (旧 キックオフ会議)

外部アドバイザーを活用し、「課題抽出」で明確となった課題に対して各社で半期目標を設定し、目標達成に向けて適切なKPI設定、売上計画になっているかその妥当性の確認・助言の場として開催した。

※アドバイザー：BCC株式会社 代表取締役 伊藤 一彦 氏

◆認定プロジェクト紹介冊子の作成

	2022年度 第2期	2023年度 第1期
掲載企業数	4社	6社

仕様	A4版 片側ポケットパンフ (中面 5 種挟み込み)	A4版 片側ポケットパンフ (中面 7 種挟み込み)
部数	3,000 部	2,000 部

・主な配布先：プロジェクト認定企業、サポーター会員、報道機関、窓口設置等

◆ハンズオン支援期間の更新審査

2022 年度 第 2 期 (4 社)、2023 年度 第 1 期 (5 社 ※) の認定プロジェクトについて、それぞれハンズオン支援期間更新の適否について審査を行い、継続支援を決定した。

※ 企業都合により 1 社は更新辞退

◆認定プロジェクトのフォローアップ (外部展示場への出展支援)

「大阪トップランナー育成事業」認定プロジェクトの PR の一環として、おおさか ATC グリーンエコプラザ内「新ビジネス創出ゾーン」へ「環境」をテーマにした認定プロジェクト実施企業に対して出展機会を提供した。

展示期間：2024 年 10 月 1 日から 2024 年 3 月 29 日

開催場所：おおさか ATC グリーンエコプラザ内

「新ビジネス創出ゾーン」大阪トップランナー育成事業ブース
(アジア太平洋トレードセンター ITM 棟 11 階西側)

③新規事業の創出支援 (ビジネスインキュベーションプログラム)

◆セミナー・シンポジウムの開催

	内容	実績
新たな価値を生み出す新規事業の創出 Summer	独創的な製品・サービスをビジネスとして生み出していくプロセスを身につけるため、イノベティブな新規事業の創出に繋がる新たな考え方・やり方を解説。	会場：31 名 オンライン：約 48 名 満足度 98%
「現場(エッジ)起点」の介護イノベーションを“共創”しませんか?	介護現場を熟知した講師より介護事業の現在の課題や業界の未来予測など新規事業開発に役立つ情報を解説。	24 名参加 満足度 88%
ヘルスケアビジネス開発セミナー	ヘルスケアビジネスがスタートするまでの仕組みについて理解を深めるとともに、ミニワークにより、この 3 つのハードルを越えるための演習を実施。	30 名参加 満足度 95%
「CX Design Essentials」 ① 顧客価値	顧客と企業が常時つながりを築けるデジタル化の時代において、顧客価値を設計するための「Customer Value Pyramid」をフレームワークとして提示し、事例を解釈しその要諦を解説。	40 名参加 満足度 100%
「CX Design Essentials」 ② 顧客戦略	顧客と企業が常時つながりを築けるデジタル化の時代において、顧客戦略を設計するためのフレームワークを提示し、事例を解釈し要諦を解説	33 名参加 満足度 100%

「CX Design Essentials」 ③ 顧客体験	顧客体験を設計するための「顧客時間」をフレームワークとして提示し、事例を解釈しその要諦を解説。	20名参加 満足度 100%
「CX Design Essentials」 ④ CX システム	CX を実現する要素連携を俯瞰する「CX システム」をフレームワークとして提示し、第 3 回までの各要素も総覧して解説。	16名参加 満足度 100%
新たな価値を生み出す新規事業の創出 Winter	独創的な製品・サービスをビジネスとして生み出していくプロセスを身につけるため、イノベティブな新規事業の創出に繋がる新たな新たな考え方・やり方を解説。	会場：35名 オンライン：約 45名 満足度 97%
【顧客起点で「閃く」新規事業のアイデア創出術！】	閃きの源泉となる「インプット」を様々な切り口で集め、顧客基点でとにかくアイデアの「量」を大量にアウトプットし、アイデア発散を繰り返すことで、確信めいた「閃き」へと辿り着く手法について解説。	29名参加 満足度 100%
ChatGPT の力で新規事業を創出	新規事業開発の各フェーズで ChatGPT をどのように活用すればいいのかを解説。新規事業の立ち上げに必要な考え方やステップに基づいて、ChatGPT をどのように活用するかを説明し実際にデモを実施。	95名参加 満足度 99%
初めての新規事業開発！サービス系事業開発のアイデア発想とプロセス	初めてサービス系の新規事業開発を行う経営者や事業担当者の方向けに実施。新規事業開発の基本的な知識や、アイデアの発想方法、事業開発の進め方を解説。	参加者 33名 満足度 97%
「経営者が押さえておきたい 新規事業のための組織開発と資本戦略」	新規事業を進めるにあたり必要な、人材組織開発（採用・評価・報酬・配置・キャリアパス）と 資本政策（資本構成、調達計画、調達方法等）について解説。	参加者 32名 満足度 75%
「新規事業を生み出す社内風土の作り方」	様々な組織規模・形態の企業内での新規事業開発支援を手掛け、連続起業家として活躍する講師より、新規事業を生み出す「社内風土」について解説	参加者 28名 満足度 93%
開発してから後悔しない！事例から学ぶ「新規事業のリスクの下げ方」	開発前に押さえておくべきリスクとその回避方法について、豊富な支援事例をもとに、市場調査、適切な体制構築、権利関係の整理など、新規事業開発で失敗しないために押さえておくべきポイントを解説。	参加者 34名 満足度 94%
「新規事業開発者、必見！はじめての知財特許戦略セミナー」	新商品開発に必須の「知的財産権の活用」について、事例を紹介しながら解説。	参加者 43名 満足度 89%
新規事業創出シンポジウム 2024winter	新規事業開発に関する各分野の専門家や実践者より、事例に基づく洞察と分析を通じて解説。	会場参加 60名 満足度 97%

		オンライン参加者約 100 名 満足度 95%
「新規事業で勝ち続ける極意」	PMF を実現するために不可欠な「5 つの眼」について、簡単なワークも交えながら解説。	参加者 38 名 満足度 96%

◆新規事業創出をめざすワークショップの開催

内容		実績
新規事業創出 ブートキャンプ 2023 Summer	企業の枠を越えてチームを組み、自社だけでは成しえない新しいビジネスの創出を目的としたワークショップを実施。	参加者 19 名 満足度 100%
ヘルスケアビジネス 開発ワークショップ 2023	ヘルスケアビジネスの開発に向けて、事業開発のアイデアからビジネスローンチ、ビジネスグロスまでをめざす全 5 回の講座、ワークショップを実施。	参加者 15 名 満足度 100%
介護イノベーション 共創ワークショップ 2023	介護現場で真に役立つ製品・サービス開発をめざして、介護現場を「実証フィールド」として活用したフィールドワークや、介護施設の利用者・家族、介護従事者などのインタビューからのニーズ収集、課題の形成・検証等を行うワークショップを実施。	参加者 16 名 満足度 100%
1 日完結ワークショップ「新規事業創出のための ChatGPT 活用実践講座」①	新規事業開発における各フェーズにおいて、どのように ChatGPT を使うのかを解説。	参加者 12 名 満足度 100%
1 日完結ワークショップ「新規事業創出のための ChatGPT 活用実践講座」②	1 日完結ワークショップ「新規事業創出のための ChatGPT 活用実践講座」①を追加実施。	参加者 16 名 満足度 100%
初めての新規事業開発！サービス系事業開発ワークショップ	情報収集・調査・分析からアイデア発想やコンセプト設定など、ビジネスモデルをつくるための基礎知識をわかりやすく解説し、ビジネスモデルキャンパス作成を行うことにより実践的にノウハウを体得。	参加者 7 名 満足度 88%
新規事業創出 ブートキャンプ 2024 Winter	企業の枠を越えてチームを組み、自社だけでは成しえない新しいビジネスの創出を目的としたワークショップを実施。	参加者 18 名 満足度 100%

◆プレシード承認と個別メンタリング

事業コンセプトを検討しながら事業を少しずつ形作っていくために、事業推進を行う企業を「プレシード承認」し、個別メンタリングを実施。

事務局やメンターとの壁打ちを通じて事業構想をすすめるサポートを行った。

【プレシード承認】2社

【メンタリング回数】5回実施

◆新規事業開発のための相談窓口

新規事業開発を行う中小企業が抱える課題に対して 専門知識を有したメンターが幅広い経験に基づいてアドバイスを行う 【新規事業開発のための相談窓口】を設置し、個別にオンラインメンタリングを実施した。

【申込件数】35件

【メンタリング回数】24回

エ 人材流動化の促進

経営環境の変化により様々な課題に直面する中小・ベンチャー企業の課題解決や成長加速に向け、大企業等から中小・ベンチャー企業への人材流動化（短期派遣プログラム）を実施するとともに、大阪における多様な働き方の普及・定着を図る取組を行った。

①短期派遣プログラム

大企業等の人材を対象に、中小・ベンチャー企業での実務経験を通じた期間限定の研修機会を提供するとともに、派遣先の中小・ベンチャー企業の成長加速につなげることをめざす短期派遣プログラムを実施した。事業説明、送り出し企業との目標設定及び、出向者との事前面談、受入れ企業とのマッチング、導入前研修を行うとともに、派遣期間中には派遣人材との定期的メンタリング、送り出し企業や受入企業へのフィードバック等をきめ細かく実施した。

- ・期間：2023年3月21日～2023年11月20日、実施人数：1名
- ・近鉄グループホールディングス株式会社より、天創堂株式会社への研修派遣を実施。プログラム終了後、2023年12月22日にプログラム報告会を実施した。



メンタリング



報告会

②セミナー・交流イベントの実施

これまでの本事業の参加者による同窓会を実施（2023年2月9日）。短期派遣プログラムの参加者12名、受入企業2社が参加した。帰社後の体験や改めて気づきや学びを報告・共有する貴重な場となった。



オ クリエイターの経営力強化や中小企業における高付加価値化等の支援

新事業創出、既存産業の高度化・高付加価値化に資する支援産業であり、企業や商品の広告宣伝力強化、ブランディング、付加価値向上をもたらすクリエイティブ産業の活性化や中小企業の製品・サービスの付加価値向上につなげるため、大阪産業創造館に設置したメビックを中心に、クリエイティブ産業に関する情報発信の強化・拡充、クリエイター同士、クリエイターと企業等とのネットワークの拡大、協業による新たな市場の開拓、クリエイターのプロデュース能力向上に向けた各種プログラムを実施した。メビックでの交流・連携をもとに、今年度も新たな協働が多数生まれる結果となった。

【企業等からのクリエイティブ相談件数】 238件

【クリエイターと企業とのマッチング件数】 443件（目標値330件以上）

【総事業創出額】 2億1,992万円

①情報発信・プロモーション活動

◆大阪のクリエイティブ産業ポテンシャルの情報発信

大阪で活動するクリエイターの情報を広く発信し、大阪のクリエイティブ産業のポテンシャルを国内外に広く伝えるとともに、ビジネスチャンス拡大に資するため、「クリエイティブクラスターサイト」でのクリエイティブ事業者の発信に取り組むとともに、プロモーションイベントの開催や、大阪府外のキーパーソンにエリアサポーターを委嘱し、大阪のクリエイティブ産業集積についてのプロモーションを強化した。

【クリエイティブクラスターサイト新規掲載件数】 254件 累計 2,178件

【プロモーションイベントの開催件数】 計66回 参加者 2,186人

- ・クリエイティブサロン 22回 参加者 384人
- ・コラボサロン 1回 参加者 51人
- ・Mebic Talk-in（交流会） 36回 参加者 1,399人
- ・クリエイティブクラスターフォーラム 7回 参加者 352人



【エリアサポーターの委嘱】 105 人

【サポーター交流会】 1 回 参加者 54 人

◆メビックの施設や活動等に関する情報発信

産業創造館移転後のメビックの施設利用を促進するため、施設及び活動結果について、WEB や SNS 等で広く発信した。

【メビック WEB サイトアクセス件数】 16,266 人

【メビック実施イベント告知 WEB 掲載件数】 57 件

【コラボ事例 WEB サイト掲載件数】 17 件

【イベントレポート WEB サイト掲載件数】 23 件

【メルマガ登録者数】 17,987 人

【facebook いいね!数】 5,088 人

【Instagram フォロワー数】 1,015 人

②クリエイターと企業等との協働促進

◆クリエイティブ・コーディネーターの委嘱及びネットワークの拡大

大阪で活動する現役のクリエイター（32名）にクリエイティブ・コーディネーター（以下、コーディネーター）を委嘱し、クリエイターとの面会、企業等の相談対応、展示会サポート等の業務を行い、クリエイター同士、クリエイターと企業等とのネットワーク拡大につなげた。また、年3回（5月、11月、3月）コーディネーター会議を開催し、情報共有を行った。

◆クリエイティブアドバイザーの設置

大阪で活動するクリエイターに対して、技術・資金・経営・法務・労務・ネットワーク等の様々な専門領域や立場から支援活動を行うアドバイザーボード「クリエイティブアドバイザー」を設置した（様々な分野の専門家59名に委嘱）。

◆クリエイターと企業等との協働に向けたイベントの開催

クリエイター同士、クリエイターと企業等とのネットワークを構築し、協働を促進するため、コミュニケーションイベントを開催した。

【クリエイティブクラスターミーティング】 8回 参加者 121人



③クリエイターと企業等とのマッチング

◆各種マッチングイベント・展示商談会の開催

クリエイターや異業種企業等による新事業創出や販路開拓、既存事業の高度化・高付加価値化、自社ブランディング、広告宣伝機能強化など、新たな価値を生み出しビジネスにつなげるため、クリエイターと企業等とが出会う機会を創出し、クリエイター同士、クリエイターと企業等の協働促進に向けた各種マッチングイベントや展示・商談会を開催した。

【マッチングイベント】開催 30回 登壇・出展者 342組 参加者 7,360人(把握分のみ)

- ・クリエイター募集プレゼン 9回 登壇者 33組 参加者 355人
- ・クリエイターによるシーズ発表会 10回 登壇者 41組 参加者 243人
- ・各種展示・商談会出展・企画運営 11回 出展 268組 参加者 6,762人



◆コラボレーション事例の把握と発信

マッチング業務等メビックの活動を通して生まれたコラボレーション事例を広く発信し、クリエイターや企業の協働に対する機運の醸成やノウハウの伝授等を行うため、コラボレ

ーション事例を広く調査するとともに、その成果をコラボレーション事例としてパンフレットにとりまとめ関係各所等に配布するとともに、WEBサイトで発信した。

④プロデュース能力向上支援

クリエイター自身が、現状分析力、問題発見力、アイデア発想力、課題解決提案力等のデザイン思考を再認識し、デザインマネジメントをもとに、新商品やプロジェクトをプロデュースできる人材として能力を高めるよう、実践者を講師にしたプロデュース能力向上支援のための各種セミナー・ワークショップを開催した。

【デザインマネジメント養成講座】 6回開催 参加者 313人

(2) 新たな担い手の創出に向けた創業支援

大阪産業創造館において、創業希望者を対象に、事業計画や資金計画等創業に関する基礎的な知識の習得を図るセミナーや、ビジネスプラン確立に向けたワークショップ等の開催、起業支援スペースを提供し専門家によるコンサルティングを実施するなど、創業の促進に向けた各種プログラムを推進した。

また、創業直後の経営者ならではの経営諸課題を解決するためのセミナー、創業後間もない方を対象としたビジネスプランコンテストの実施、事業計画の検証・再構築のためのワークショップ等を開催し、創業後の事業の安定的な継続や発展の支援に取り組んだ。

①起業スタートアップセミナー

創業までの具体的なスケジュールをはじめ、良いスタートを切るために知っておきたい事柄と心構えについて事例を交えながら解説するセミナーを開催した。

【起業スタートアップセミナー】 12回開催 参加者数 902名

②起業準備セミナー

資金調達や事業計画など、起業準備中の方に必要なさまざまなテーマを取り上げ、その知識やノウハウを提供し、スムーズな立上げをサポートするセミナーを開催した。

【起業準備セミナー】 23回開催 参加者数 977名

③起業家トーク&セッション

創業経営者をお招きし、実体験から得た、起業してビジネスを軌道に乗せるために必要なことをお伝えするセミナーを開催した。

【起業家トーク&セッション「起業のガイダンス」】 1回開催 参加者数 39名

④起業家のための資金調達力UP!セミナー

起業するならだれもが抱える「お金」「創業融資」の不安や疑問について、分かりやすく解説するセミナーを開催した。

【起業家のための資金調達力UP!セミナー】 1回開催 参加者数 50名

⑤飲食店開業応援セミナー

飲食業界に特化した開業サポートセミナーとして、「あきない虎の穴」の卒業生による開業体験談や、サポート企業が持つ経営ノウハウを提供した。

【飲食店開業応援セミナー】 5回開催 参加者数 103名

【飲食店開業ぶっちゃけトーク NIGHT】 5回開催 参加者数 89名

⑥大阪産業創造館×大阪信用金庫セミナー

「自分が今いるステージを知ること」そして「次のステージへステップアップするための道筋を見つけること」を目的に、必要なアクションを具体的に、わかりやすく伝えるセミナーを開催した。

【大阪産業創造館×大阪信用金庫セミナー】 2回開催 参加者数 46名

⑦起業前後の営業力UPセミナー

起業前後の方を対象に、営業力をアップして進んでいただくために「初回アプローチ」「商談・接客」「紹介ツール」の3つのステップにおけるポイントを、実践で活用できる事例を交えて学んでいただくセミナーを開催した。

【起業前後の『営業力UPセミナー』】 1回開催 参加者数 57名

⑧スタ活交流会

立志庵やチャレンジゼミなどの創業支援プログラムの受講者や卒業生を対象に、マッチング・情報交換を目的にした交流会を開催した。

【起業家スタ活交流会】 2回開催 参加者数 40名

⑨創業チャレンジゼミ、事業計画作成講座

ビジネスプランのブラッシュアップ、事業計画に必要な数字を活用したシミュレーションなどのカリキュラムで、創業をバックアップする短期集中講座を開催した。

【創業チャレンジゼミ】 3回開催 参加者数 26名

【融資が必要な人のための事業計画作成講座】 2回開催 参加者数 9名

⑩飲食店開業シミュレーションプログラム「あきない虎の穴」

飲食業に特化し、ワークショップと実店舗でのインターンシップ等のプログラムにより、現実的かつ差別化できる店舗づくりをサポートした。金融機関やサプライヤーと連携することで失敗のリスク軽減につなげるとともに、テイクアウト専門店（大阪産業創造館16階）の厨房を活用して模擬的な経営体験プログラムを実施するなど、ウィズコロナに対応した飲食店のビジネスモデル転換・創業に関する支援に取り組んだ。

【あきない虎の穴】 1回開催 参加者数 11名

【あきない虎の穴 オープンフォーラム セミナー】 2回開催 参加者数 60名

【あきない虎の穴 オプション講座】 1回開催 参加者数 18名

⑪起業サポート「チョイス！」

起業直前や創業後 5 年未満の方を対象に、コンサルタントによる面談、対象セミナーの中から組み合わせて利用できるプログラム「チョイス！」を実施した。起業前の方は創業前コースとして「初回面談」から、すでに起業している方は「個人事業主・法人代表者コース」として「初回セミナー」から受講を開始する。

【チョイス！】 個人事業主・法人代表者コース：初回セミナー 17 回開催 252 名参加
創業前コース：335 名参加

⑫起業プログラム「立志庵」

大阪市内で創業する方や市内進出を考える企業・個人事業主を対象として、最大半年間の入居が可能なオフィススペースを提供し、入居期間中に経営コンサルタントがアドバイス等を行いビジネスプランのブラッシュアップを支援した。

【起業プログラム「立志庵」】 入居者数 9 名

【起業プログラム「立志庵」入居募集説明会】 4 回開催 参加者数 32 名

【サンソウカン起業家サポートプログラム】 参加者数 35 名（セミナーパスポート取得者）

⑬創業フェア

創業に関する様々な情報を効果的・効率的に収集できる「創業フェア」を開催した。また、フェアの参加者を対象に、専門家による個別相談を実施した。

【起業 STEP UP フェスタ】 1 回開催 参加者数 113 名

【起業スタートアップ EXPO】 1 回開催 参加者数 151 名(ライブ配信)参加者数 213 名

【起業準備 GO'】 1 回開催 参加者数 52 名 (ライブ配信) 参加者数 102 名

⑭ビジネスプランコンテスト

新たな価値を生み出す起業家の挑戦を応援するためビジネスプランコンテスト「ビジコン OSAKA」を開催し、受賞企業の販路や顧客の開拓に向けて支援機関・団体やサポート企業との接点の提供や PR 支援等を行った。

【ビジコン OSAKA】 1 回開催 参加者数 32 名 (ライブ配信) 参加者数 67 名

【ビジコン OSAKA】 応募数 Renovator 部門 19 名 Venture 部門 29 名 最終発表者数 8 名

⑮外国人起業促進支援窓口

「大阪市外国人起業活動促進事業（スタートアップビザ）」を実施するため外国人起業促進支援窓口を設置し、大阪市において起業を希望する外国人による外国人起業準備活動計画等の申請サポートや、確認証明書の交付後に入国管理局において在留資格「特定活動」が認められた外国人起業家のサポートを行った。

【外国人起業活動促進事業】 問合せ：127 件 相談数：42 件 確認証明書交付：12 件

(3) 大阪経済や中小企業の実態調査・分析、支援事業の活用促進

社会経済環境の変化や中小企業が直面する課題に即応し、効果的な支援策を機動的に展開していくため、大阪経済や市内事業者の課題や実態、支援ニーズの把握等に向けた景況調査等を行うとともに、経済動向報告会を4回開催した。また、大阪経済の現状等について、各種統計データ等を用いグラフや図表を交えて解説する統計資料集を作成した。

また、当財団や各支援拠点の認知度向上を図り、各種支援事業の活用をより一層促進していくため、広報誌やメールマガジンの発行、WEBサイト運営やSNSの活用、当財団の有するマスコミ・ネットワークを活かしたプレスリリース（配信先：マスコミ等1,000名以上）などにより、タイムリーで効果的な広報や情報発信を行った。

①情報誌「Bplatz press」の発行（隔月）

- ・2023年4月 vol.231 「建」にまつわる大阪のすんごい技術
- ・2023年6月 vol.232 企業パフォーマンスをとにかく爆上げするための組織改革
- ・2023年8月 vol.233 「I LOVE OSAKA」外国人観光客の可能性
- ・2023年10月 vol.234 町工場で働くオトコマエを探せ！ゲンバ男子
- ・2023年12月 vol.235 ビジコンをきっかけに飛躍した起業家にあれこれ質問をぶついたらビジネスのヒントがザクザクこぼれ落ちた件
- ・2024年2月 vol.236 人にやさしい社会

②ウェブサイト「Bplatz」の構築・運営による情報提供・集客

大阪産業創造館に関わる中小企業へ取材の上、情報発信を行った。また、「企業記事」「スタッフや専門家による特集」「ゲンバ男子」含めて多数の記事を公開した。

③メールマガジンによる情報配信

- ・産創館の総合イベント情報「Bplatzweekly」（発行日：毎週火曜）
ビジネスイベントの最新情報、商談会やセミナーの新着情報など、ビジネスに役立つ情報をタイムリーに配信した。
- ・サンソウカン起業家応援マガジン（発行日：第一・第三金曜）
創業・起業・独立をめざす方や起業後間もない方に向けて、コラムや創業準備について学べるイベント・セミナー・連続講座など起業に役立つ情報を配信した。
- ・ものづくり通信（発行日：第二・第四木曜）
生産管理・品質管理など製造現場で役立つセミナーのほかWEB活用などの営業力強化セミナー、技術商談会、研究シーズ発表会などのイベント情報を配信した。
- ・社長のメルマガ（発行日：第二・第四水曜）
経営者向けのセミナーやイベント情報、経営に役立つ情報などを配信した。
- ・新規ビジネス創出を応援する「New Business News」（発行日：不定期）
新規事業創出に向けた各種セミナー・プログラムや事業拡大のための伴走支援事業「大阪トップランナー育成事業」などの情報を配信した。
- ・Mebic-INFORMATION（発行日：不定期）

クリエイターとのコラボを希望する企業や、ネットワークの拡大、新規顧客の開拓、プロデュース力の向上をめざすクリエイターに向けた、イベントやセミナーなどの最新情報を配信した。

(4) 万博に向けたビジネスチャンス獲得支援や参画機会の創出【重点取組】

ア 頑張る中小企業のビジネスチャンス獲得支援事業

大阪に世界の注目が集まる万博を契機とした様々なビジネスチャンスの獲得に向けて、高いポテンシャルを秘めた製品やサービスをもつ大阪の中小企業を発掘し、マーケティング支援等のハンズオンサポートや各種出展機会の提供等による一気通貫した支援を実施した。

また、成果等の横展開を図ることにより、より多くの前向きな中小企業の経営力強化につなげ、万博の活力を取り込み、その強みを世界にアピールできるよう支援を行った。

【経営力強化件数】 41 件（目標値 40 件以上）

【マッチング件数】 380 件（目標値 300 件以上）

◆大規模展示会活用プログラム

2023 年 9 月にインテックス大阪で開催された「第 4 回ライフスタイル Week【関西】」への合同出展を通して、アドバイザーとの個別面談や合同研修、展示会出展という一連の流れの中で、商品・サービスのブラッシュアップや販路開拓など、参加企業のマーケティング力や営業力の強化支援に取り組んだ。

また、参加企業 18 社の商品情報を冊子や WEB コンテンツとしてまとめ、展示会来場者やマスメディアに対してプロモーションを実施し、その結果メディアに掲載されるなど参加企業の認知度向上につながった。特に、参加企業の中で顕著な成果があった企業については取材を行い、広報誌「Bplatzpress」に掲載することで、成果事例の横展開を図った。

企業の挑戦は、始まったばかり。これからの活躍にご期待ください！

ライフスタイルWeek【関西】への出展は、このプログラムにおける、ひとつの大きな通過点。今回の出展を通して得た課題や、皆様からの意見・ご要望は大きな収穫となります。それを糧に、さらに魅力的な商品・サービスへと磨きをかけていきます。

O-TEX 2025 大阪ビジネスチャンス獲得プロジェクト

【大規模展示会活用プログラム 2023年度概要】
前半年度のプログラムを経て、商品力・経営力を強化していきます。

面談① 展示会出展の型とターゲットを定めます。

面談② 展示会に向けて、最終の調整を行います。

合同研修 セミナー・模範店による研修と参加企業同士の交流の機会。

展示会 ライフスタイルWeek【関西】出展準備！

合同研修 展示会での具体的な販路活動や、バイヤーにアピールする見せ方を学びます。

大規模展示会活用プログラムを支えるアドバイザー/セミナー

- 石本 和浩 氏
18社ビジネスコンソーシアムが代表の大阪府産品振興局 販路拡大支援課長
販路拡大支援課長として、マーケティング戦略の推進や、マーケティング戦略の推進や、マーケティング戦略の推進。
- 藤原 雅浩 氏
株式会社グローバル
取締役 営業部長 藤原雅浩
全国の多くの企業でマーケティングの推進や、マーケティングの推進。
- 吉川 美穂 氏
株式会社グローバル
取締役 営業部長 吉川美穂
全国の多くの企業でマーケティングの推進や、マーケティングの推進。
- 菊地 達輔 氏
株式会社グローバル
取締役 営業部長 菊地達輔
全国の多くの企業でマーケティングの推進や、マーケティングの推進。
- 北村 泰広 氏
株式会社グローバル
取締役 営業部長 北村泰広
全国の多くの企業でマーケティングの推進や、マーケティングの推進。
- 赤口 謙一 氏
株式会社グローバル
取締役 営業部長 赤口謙一
全国の多くの企業でマーケティングの推進や、マーケティングの推進。
- 橋本 浩利 氏
株式会社グローバル
取締役 営業部長 橋本浩利
全国の多くの企業でマーケティングの推進や、マーケティングの推進。



◆海外ヒアリング調査

アメリカ、テキサス・ロサンゼルス 2 地域のバイヤーに商品を見てもらい、現地で売れる可能性や改善ポイントのヒアリング調査を実施した。また、現地でのテストマーケティングの実施や、今後の販路開拓の見込み等に関するアドバイスを行うなど、具体的な海外展開に向けたサポートを行った。

【参加社数 6 社】 テキサスでの調査 3 社・ロサンゼルスでの調査 3 社



▲テキサスでの販売風景

▲ロサンゼルスでの販売風景

◆各種イベント・講座

高いポテンシャルを秘めた製品やサービスをもつ大阪の中小企業を発掘することを目的に、今後注目される市場やテーマに関するイベントや講座を行った。

	内容	実績
実践講座	今こそ海外に向けた発信に取り組む！ Instagram を活用した広報講座	全 4 回開催 6 社参加
オンラインセミナー	今こそ海外に向けた発信に取り組もう！ Instagram 活用の事例	48 名受講
《 D & I 》 meeting	「考えよう」ダイバーシティの未来、価値観の違いを活かしあう企業にアップデート！	31 名参加
アップサイクル Meet up	無印良品や大阪企業のアップサイクル商品づくりから、自社ができることを考えよう！	69 名参加
大規模展示会活用 プログラム 「成果発表会」	中小企業の販路開拓事例から考える！「マクアケ」と「展示会活用」のポイント	57 名参加

イ 万博での中小企業の参画機会創出に向けた取り組み

海外展開などの販路拡大をめざす大阪の中小企業に対し、万博会場内外での出展参加機会を設けることなどにより、万博をきっかけとした新たなビジネス機会の創出と中小企業の魅力発信を行った。そのためのプロモーションツールの作成および企業リストの整理を産業局が担い、別途、大阪市が委託により実施する万博参加国ニーズの調査・アプローチの結果を踏

まえて効果的なツール作成に取り組んだ。

①プロモーションツールの作成

大阪市及び大阪市内の企業の魅力を海外に向けて発信するためのプロモーションツール（2種、それぞれ英語版・日本語版）を作成した。

【プロモーションツール】

第一弾：ビジネスを行う上での大阪市の優位性や集積する企業の特性、企業支援体制など

第二弾：日用品をテーマに、海外展開に意欲的な全 25 社の大阪市内の中小企業の商品等



②企業リストの作成・更新

海外企業とのマッチングをめざし、海外展開でチャンスをつかみたいと考える、特徴的な技術やサービスを持つ大阪市内の中小企業リストを作成、更新を行った。

(5) 中小企業における DX 高度化支援【重点取組】

中小企業の DX 推進に向けて、大阪府・大阪市の連携事業として、令和 3 年度に立ち上げた大阪 DX 推進プロジェクト (OBDX) による各種支援を実施した。経営相談と連携した専門相談により課題を明確にし、専門家アドバイザー派遣や DX セミナー、講座などの人材育成プログラムを活用した情報提供などを通じて、DX 導入支援へとつないだ。

①DX 推進相談窓口の設置

DX 推進相談窓口を設置し、経営相談とも連携を行い、中小企業の DX 推進を行うための社内課題の整理や人材育成・人材確保におけるサポートや、実際に DX 推進にかかるアクションプラン作成支援などを実施した。具体的な要望には、最適な専門家派遣も実施した。

【DX 推進相談】 相談件数 629 件

②DX 推進支援に向けたセミナー・ワークショップ等の実施

中小企業の DX 推進に向けて、ニーズの高いテーマを設定し、セミナーやワークショップ、関連イベント等を実施した。

【セミナー、ワークショップ等】 開催日数：39 回 受講者数：1,700 名

(テーマ等) 中小企業向け データ活用の進め方

Z 世代をターゲットにした Instagram マーケティングとは

WEB 販促&デジタル活用展 2023 など

(6) 小規模事業者の事業継続に向けた販路拡大等の支援【重点取組】

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響等をはじめとする経営環境の変化に対応するため、新たな商品やサービスの開発等による販路拡大等に取り組もうとする市内小規模事業者に対する補助制度（大阪市小規模事業者新商品開発等サポート補助金）と連携を図り、同事業の支援効果をより高めるための各種取組を推進した。

①インプットセミナー（動画）の実施・配信

新商品・サービス開発に必要な考え方、補助金申請時の注意点を解説する動画を作成・周知に取り組んだ。

【動画総再生回数】 3,322回 ※会場でのセミナーも開催

②補助申請に関する審査及び採択企業に対する伴走支援

補助制度にかかる評価基準に基づき申請内容の審査を行うとともに、採択事業者が補助対象事業を効果的に実施できるよう、中小企業診断士による支援体制を構築し個別伴走支援を行った。

【申請及び審査件数】 80件

【個別伴走支援】 支援対象：採択事業者 73者

支援件数：のべ 207回、各支援対象に担当専門家（中小企業診断士）を設定し、個別面談・指導等を実施

施設別稼働状況(全体)

利用日時間: 2023年4月 ~ 2024年3月

出力日: 2024年4月2日

	6F 会議室A	6F 会議室B	6F 会議室C	6F 会議室D	6F 会議室E	5F 研修室A	5F 研修室B	5F 研修室C	5F 研修室D	5F 研修室E	5F パソコン実習室	合計
稼働日数	349	349	349	349	349	349	349	349	349	349	337	3827
区分数	989	989	989	989	989	989	989	989	989	989	953	10843
稼働数	652	658	660	603	622	660	666	648	640	554	148	6511
率	65.9%	66.5%	66.7%	61.0%	62.9%	66.7%	67.3%	65.5%	64.7%	56.0%	15.5%	60.0%
(前年)	65.1%	65.8%	55.7%	54.3%	63.1%	66.1%	65.9%	54.8%	54.4%	52.3%	17.0%	56.0%
区分数	349	349	349	349	349	349	349	349	349	349	337	3827
稼働数	194	201	168	162	182	206	212	193	192	155	41	1906
率	55.6%	57.6%	48.1%	46.4%	52.1%	59.0%	60.7%	55.3%	55.0%	44.4%	12.2%	49.8%
(前年)	56.7%	55.5%	43.4%	46.8%	52.3%	54.6%	52.9%	48.3%	49.4%	41.9%	15.3%	47.1%
区分数	347	347	347	347	347	347	347	347	347	347	335	3805
稼働数	282	292	295	275	280	286	293	287	285	257	80	2912
率	81.3%	84.1%	85.0%	79.3%	80.7%	82.4%	84.4%	82.7%	82.1%	74.1%	23.9%	76.5%
(前年)	78.6%	80.3%	72.8%	69.0%	81.4%	79.4%	80.3%	77.1%	73.3%	70.4%	25.5%	71.8%
区分数	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	281	3211
稼働数	176	165	197	166	160	168	161	168	163	142	27	1693
率	60.1%	56.3%	67.2%	56.7%	54.6%	57.3%	54.9%	57.3%	55.6%	48.5%	9.6%	52.7%
(前年)	59.0%	60.8%	50.2%	45.7%	54.3%	63.8%	64.2%	36.2%	37.9%	43.3%	8.9%	47.8%

	4F イベントホール	3F マーケットプラザ	合計	総計
稼働日数	349	349	698	4525
区分数	856	988	1844	12687
稼働数	607	576	1183	7694
率	70.9%	58.3%	64.2%	60.6%
(前年)	70.4%	48.7%	58.7%	56.4%

施設区分別入館者一覧

利用日時間：2023年4月～2024年3月

出力日：2024年4月3日

	会議室					研修室					パソコン実習室					4F イベントホール					3F マーケットプラザ					合計				
	午前	午後	夜間	小計		午前	午後	夜間	小計		午前	午後	夜間	小計		午前	午後	夜間	小計		午前	午後	夜間	小計		午前	午後	夜間	小計	
前年度 遡累計	444,712	830,416	548,974	1,824,102	335,254	565,633	428,938	1,329,825	1,329,825	54,183	98,368	44,894	197,445	340,968	691,829	201,147	1,233,944	302,251	419,611	105,693	827,555	1,477,368	2,605,857	1,329,646	5,412,871					
4月	1,091	2,101	1,093	4,285	1,157	1,725	1,214	4,096	80	35	45	0	80	1,158	1,928	660	3,746	1,118	1,215	50	2,383	4,559	7,014	3,017	14,590					
5月	943	2,136	1,378	4,457	1,019	1,624	997	3,640	0	0	14	0	14	901	2,001	130	3,032	566	820	450	1,836	3,429	6,595	2,955	12,979					
6月	1,129	2,004	1,405	4,538	1,194	1,874	1,077	4,145	15	58	62	15	135	848	3,038	212	4,098	1,447	1,349	280	3,076	4,676	8,327	2,989	15,992					
7月	1,200	2,681	1,623	5,504	1,312	1,748	1,162	4,222	65	5	12	48	65	2,210	3,289	221	5,720	1,252	3,030	158	4,440	5,979	10,760	3,212	19,951					
8月	1,224	2,216	1,060	4,500	816	1,657	1,286	3,759	27	34	89	27	150	1,164	1,864	712	3,740	1,088	1,989	529	3,606	4,326	7,815	3,614	15,755					
9月	1,319	2,487	1,108	4,914	895	2,051	1,072	4,018	30	38	74	30	142	1,197	2,249	715	4,161	1,828	2,596	421	4,845	5,277	9,457	3,346	18,080					
10月	1,564	3,321	1,352	6,237	1,178	2,357	877	4,412	40	91	158	40	289	1,307	2,537	531	4,375	1,528	2,809	330	4,667	5,668	11,182	3,130	19,980					
11月	1,340	2,564	1,425	5,329	934	1,750	1,033	3,717	67	20	60	67	147	1,219	1,861	600	3,680	1,187	2,152	287	3,626	4,700	8,387	3,412	16,499					
12月	789	1,997	1,014	3,800	988	1,567	858	3,413	19	34	75	19	128	1,001	1,928	580	3,509	894	1,419	374	2,687	3,706	6,986	2,845	13,537					
1月	768	1,998	1,293	4,059	994	1,685	964	3,643	47	123	138	47	308	965	1,487	502	2,954	1,178	1,170	5	2,353	4,028	6,478	2,811	13,317					
2月	1,369	2,227	1,356	4,952	1,067	1,842	968	3,877	28	7	88	28	123	2,104	2,454	771	5,329	1,958	1,803	190	3,951	6,505	8,414	3,313	18,232					
3月	1,177	2,181	1,043	4,401	1,249	2,285	839	4,373	0	60	49	0	109	1,004	2,220	519	3,743	1,432	1,831	646	3,909	4,922	8,566	3,047	16,535					
合計	13,913	27,913	15,150	56,976	12,803	22,165	12,347	47,315	321	505	864	321	1,690	15,078	26,856	6,153	48,087	15,476	22,183	3,720	41,379	57,775	99,981	37,691	195,447					
総合計	458,625	858,329	564,124	1,881,078	348,057	587,798	441,285	1,377,140	199,135	54,688	99,232	45,215	199,135	356,046	718,685	207,300	1,282,031	317,727	441,794	109,413	868,934	1,535,143	2,705,838	1,367,337	5,608,318					

令和5年度(令和5年4月～令和6年3月)収入分使用料内訳

	施設使用料	備品使用料	合計
マーケットプラザ	7,347,475	2,001,860	9,349,335
イベントホール	5,577,675	4,834,960	10,412,635
パソコン実習室	984,400	195,400	1,179,800
研修室A	487,150	78,100	565,250
研修室B	407,600	51,000	458,600
研修室A・B	4,065,100	1,336,900	5,402,000
研修室C	2,572,750	518,700	3,091,450
研修室D	2,392,650	529,500	2,922,150
研修室E	2,679,150	285,700	2,964,850
会議室A	413,800	45,600	459,400
会議室B	666,200	84,800	751,000
会議室A・B	2,312,350	739,200	3,051,550
会議室C	2,509,400	331,800	2,841,200
会議室D	2,249,850	424,700	2,674,550
会議室E	4,989,950	1,555,500	6,545,450
合計	39,655,500	13,013,720	52,669,220
駐車場使用料			13,849,700
総計			66,518,920

大阪産業創造館管理運営にかかる収支状況（令和5年4月-令和6年3月）

	項 目	区 分	金 額
収入	大阪市委託料		285,627,006
	合計		285,627,006
支出	施設管理人件費	施設管理人件費	40,870,362
		小計	40,870,362
	保守管理費	施設総合管理	126,749,700
		<ul style="list-style-type: none"> 設備管理 清掃 樹木維持 警備 駐車場設備保守管理 	} 一括契約
		障害者の就業訓練を目的とした清掃	6,290,766
		塵芥搬出処理等	1,059,480
		施設管理業務等	5,644,619
		LAN・5階PCリース保守等	
		<ul style="list-style-type: none"> 施設管理用イントラネット運用 施設予約システム・館内イントラネット PC実習室リース料 	} 1,957,506 3,391,300 750,890
		音響設備等管理	12,750,000
		施設管理事務・消耗品	
		<ul style="list-style-type: none"> 施設管理消耗品等 補修修繕等 	} 4,850,655 19,722,120
通信運搬費	676,796		
使用料等	1,814,678		
振込手数料	203,600		
	小計	185,862,110	
施設光熱水費	電 気	36,321,690	
	水 道	5,536,927	
	ガ ス	4,840,900	
	電 話	1,621,307	
	小計	48,320,824	
施設管理事務費	事務費	13,752,665	
	小計	13,752,665	
支出合計		288,805,961	
差引		▲ 3,178,955	

大阪市 大阪産業局事業収支報告書

収入

(単位:円)

	予算	実績
大阪産業局事業交付金	553,925,000	553,925,000
受益者負担等事業収入	62,000,000	70,917,440
合 計	615,925,000	624,842,440

支出

1. 大阪産業局事業	341,285,483	353,527,299	
事業費内訳	諸謝金	211,922,150	185,200,951
	消耗品費	2,687,000	7,666,762
	印刷製本費	19,760,000	9,594,053
	使用料	38,850,000	24,058,535
	委託費	51,065,467	67,597,524
	広告料	13,120,000	17,512,040
	会議費	1,030,142	3,633,741
	旅費交通費	900,000	386,623
	通信運搬費	654,533	1,545,390
	修繕費	400,000	44,000
	雑費	896,191	258,671
	分担金	0	2,112,921
	間接物件費	0	33,916,088
2. 事業人件費	246,000,000	249,400,000	
3. 総務担当事務所要経費 <small>※(分担金以外の事業費+人件費)×5%</small>	28,639,517	28,639,517	
合 計	615,925,000	631,566,816	

令和5年度 自主事業に係る業務報告書

大阪産業創造館の利用者の利便を図るため、次のとおり自主事業を実施した。

1. イベントホール設備設置代行サービス

イベントホール（4階）において、大阪市の備品である机・椅子・仮設ステージ・演台・司会者台や、当財団の備品である花台を使用する施設利用者の利便性向上のため、それらの準備（使用前の並替作業など）、片付け（使用後の撤去作業など）といった設備設置の代行を希望する利用者に対して、有料でサービスを実施しました。

【料金】

項目	料金（税込）
机設置料（準備・片付け）	100円／脚
椅子設置料（準備・片付け）	50円／脚
ステージ設置料（準備・片付け）※使用枚数7枚以下の場合	500円
ステージ設置料（準備・片付け）※使用枚数8枚以上の場合	1,000円
演台設置料（準備・片付け）	100円／台
司会者台設置料（準備・片付け）	100円／台
花台設置料（準備・片付け）	100円／台

【実績】

2,083,150円

2. マーケットプラザにおけるブース設営代行サービス

マーケットプラザ（3階）において開催される、展示会・商談会等の円滑な運営に寄与するため、ブースの設営を希望する施設利用者に対し、有料で代行するサービスを実施しました。

【料金】

項目	料金（税込）
ブース設営料	55,000円／回

【実績】

パネル設置申請件数88件

【収入】

4,840,000円

3. 緊急パソコン貸出サービス

大阪産業創造館の貸館各室（3階～6階）において、施設利用者が持ち込んだパソコンが急に故障した場合や、当館のプロジェクタと接続できない場合など、緊急にパソコンが必要となった利用者に対して、有料でパソコンを貸し出すサービスを実施しました。

【料金】

項目	料金（税込）
パソコン使用料	2,000円／台

【実績】

パソコン貸出件数4件

【収入】

8,000円

4. 外部からの飲食物の持込等にかかるごみ回収サービス

施設利用者が外部から飲食物等を持ち込んだ際に発生する空き容器等の廃棄物については、原則として利用者自身の責任において処分することとなっておりますが、利用者の利便性向上のため、廃棄物を回収するごみ袋を有償で販売しました。

【料金】

項目	料金（税込）
ごみ処理手数料	45リットル袋 350円／袋
	90リットル袋 650円／袋

【実績】

利用件数61件

【収入】

24,050円

5. 音響・映像・照明操作にかかるオペレーションサービス

イベントホール（4階）及びマーケットプラザ（3階）においては、音響設備等を使用する貸室利用者のうち、専門スタッフによる音響・映像・照明の操作を希望する使用者に対して、音響・映像・照明操作のオペレーションサービスを実施しました。

【料金】

項目	数量	料金（税込み）
映像・音響・照明操作料	1コマ	17,600円
	2コマ	19,800円
	3コマ	22,000円
照明設営料	4台まで	5,500円
	4台以降1台追加につき	1,100円

【実績】

利用件数10件

【収入】

100,100円

6. 自主事業の収支について

①収入

(単位:円)

項目	金額
サービス料	7,055,300
イベントホール設備設置代行サービス	2,083,150
マーケットプラザにおけるブース設営代行サービス	4,840,000
緊急パソコン貸出サービス	8,000
外部からの飲食物の持込等にかかるごみ回収サービス	24,050
音響・映像・証明操作にかかるオペレーションサービス	100,100
合計 (A)	7,055,300

②支出

項目		金額
人件費		2,705,105
	イベントホール設備設置代行サービス	1,571,455
	マーケットプラザにおけるブース設営代行サービス	792,330
	緊急パソコン貸出サービス	9,604
	外部からの飲食物の持込等にかかるごみ回収サービス	146,461
	音響・映像・照明操作にかかる指定業者取次サービス	12,005
	音響・映像・照明操作にかかる報酬	173,250
委託料		4,640,372
	イベントホール設備設置代行サービス	1,833,172
	マーケットプラザにおけるブース設営代行サービス	2,807,200
総務事務費		367,274
	共通経費	367,274
合計 (B)		7,712,751

③収支

(C) = (A) - (B)	▲657,451
-----------------	-----------------